

# 住民の取り組み事例

1

篠山市 西紀北地区 山崎委員

- 大規模な防災訓練の実施

2

# 篠山市土砂災害防災訓練

避難を体験してみよう!!

## 土砂災害防災訓練

訓練想定 梅雨前線による土砂災害

と き 平成 25 年 6 月 9 日 (日)

と ころ 西紀北小学校

避難開始 午前 8 時 20 分に発令する「避難勧告」を合図に、避難を開始してください。

※本場の方は、公民館に集合した後、徒歩で避難して下さい。  
 ※上記以外の地区の方は、各公民館に集合した後、お車に乗り合わせて、西紀北小学校へ避難して下さい。お車は、下記の駐車場をご利用ください。

●会場周辺駐車場

●会場周辺駐車場の利用方法

ルート1 8時40分 西紀北小学校  
 8時50分 西紀北小学校  
 9時00分 西紀北小学校

ルート2 8時40分 西紀北小学校  
 8時50分 西紀北小学校

※ルート2は、西紀北小学校を12時30分に出発し、それぞれ行きと戻りの方向で送迎します。

お問い合わせ先 篠山市役所 市民生活部 市民安全課 (電話553-1111)

平成25年6月9日に、西紀北地区で大  
 雨による土砂災害が発生した想定で、  
 関係機関と連携した土砂災害防災訓練  
 を実施。(自治会、篠山市、自衛隊・警察・消  
 防・消防団などが協力)



避難所での避難者受入れ



防災学習会の様子

# 土砂災害防災訓練の様子



土砂災害警報が発令され、西紀北地区において  
 災害が発生する恐れが高まっています。

## 今後の課題

今回のような大規模な訓練はなかなか実施できないが、各自治会ごとに防災訓練を実施するなど、訓練を継続して行うことが必要。

寝たきりの人や、体の不自由な人など、自力で避難することができない人への対応はどうすればいいか。

など

## 丹波市 春日地区 尾松委員

- 防災講話を実施して

# 防災講話を実施して

市の指導のもと、多利自治会において  
防災講話を実施。  
いつ起こるか分からない災害に対して、  
地域で出来ることから始めていくことが  
重要である。

- ・ 地域をよく知る(地域の特徴を把握)
- ・ 起こり得る災害を想定
- ・ 地域に住む「人」を知る

など

災害に強い地域づくりへの  
意識共有が出来た。



7

## 丹波市 市島地区 井上委員

- ハザードマップの作成
- 災害に備えて

8



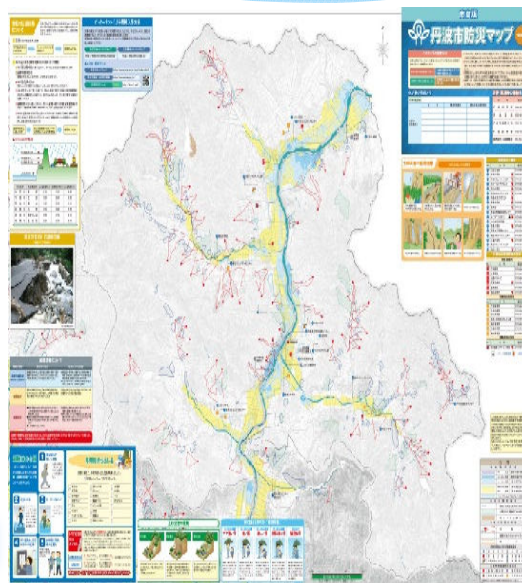
# ハザードマップの作成

市の指導のもと、各地区ごとに危険箇所や避難経路などを確認しながら、「ハザードマップ」を作成。

- ・ 支援が必要な高齢者等の把握
- ・ 防災備品の確保
- ・ 台風や豪雨による被害状況を書き加えて見直しを図る必要がある

など

課題を共有することができた。



9

# 災害に備えて

## 防災拠点の設立と意識の高揚

- ・ 「吉見地区防災広場」に防災拠点施設の新設、防災備品の整備
- ・ 防災講演会の開催

## 避難訓練の実施

- ・ 第1次避難所(公民館等)へ集合する訓練
- ・ 建物の上階へ避難する訓練

高齢者の移動が困難等、課題点を把握することができた。

⇒避難訓練を実施してよかった。



防災拠点施設



防災講演会

10

# 広瀬自治会 防災訓練

6月2日に行われる「丹波一斉クリーン作戦」の作業終了後、丹波市消防本部と丹波市のご協力をいただき、地元消防団と一緒に防災訓練を計画しました。内容は下記の通りですが、非常時に備えて、様々な体験をしていただきたいと思います。子どもさんからお年寄りまで、多くの方々のご参加をお願いします。

日時：平成25年6月2日（日）  
9時30分～11時

場所：広瀬公民館



内容：9:30 AEDの体験〈丹波市消防本部〉  
10:00 煙体験〈丹波市〉

（仮設の建物に煙を充満させて入ります。）

消火器体験

その他（非常食の試食）



皆様の参加を  
お待ちしております!

主催：広瀬自治会

協力：丹波市・丹波市消防団春日支団第3分団第1部